

知りたかった情報をお届け

豆知識通信

第20号

「ほんとはどうなの?」「どこで聞けばいいの?」ちょっと聞きづらいけど知りたい! そんな疑問、質問にお答えする豆知識通信。ちょっとだけ、あなたのお力になります。

Q 1 葬儀前後の段取りや流れについて教えてください。

A 1 いざ、お葬儀をする立場のなった時にどのような段取りで進めていくのか、おおまかなところを数回に分けてご説明します。今回は、打ち合わせにかかわるご家族に行なっていただく【連絡】についてお伝えします。

ご家族に行なっていただく【連絡】について

■宗教者への連絡(寺院など)

- ・葬儀社との打ち合わせである程度希望の日程が決まったところで、宗教者へ連絡をします。
- ・連絡をした際は、まず亡くなったことを伝え、そのあと日程の相談をします。
- ・御礼(お布施など)について相談したい場合は、連絡した際に合わせて相談すると良いでしょう。

※トラブルを避けるため最初の連絡と御礼などはご家族から連絡することをお勧めします。日程などの打ち合わせは葬儀社が代行できます。

■近親者や友人、勤務先への連絡

- ・日程や葬儀の形態(人数を限定した家族葬か、人数を限定しない一般葬かなど)を決めてから連絡するようにしましょう。

※葬儀の日程やどのように行うかを決めてから連絡しないと、その後混乱してしまい、ご自身やご家族の意向と違った形になる可能性があります。そのため、きちんと決まった上で連絡することをお勧めします。

■連絡(通知)の方法について

- ・直接訪問(ご近所など)
- ・お悔み欄(会葬者、会社関係など)
- ・日程表の張り出し(ご近所など)
- ・電話連絡(近親者や友人、勤務先など)
- ・死亡広告(会葬者、会社関係など)

※通知先や連絡の範囲に添って使い分けをしましょう。お悔み欄などの新聞掲載は葬儀社が手配します。

今回は、打ち合わせにかかわる【連絡】についてお伝えしました。葬儀を行う際の参考にしていただければと思います。

次回は、通夜～火葬までの流れや段取りについてお伝えします。

★ひのいわ葬祭では、無料の事前相談を行なっています。
気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

日野岩葬送会館 想樹の杜

☎ 0120-122-866

✉ info@hinoiwa.com